

GATSBY

進化する“ギャツビー”の新キャラクターに木村拓哉さんを起用
新商品「ムービングラバー」のTV-CMから登場！

“好きにやっちゃって”

8月12日（土）から 『ティーザー編』

9月4日（月）から 『ムービングシズル編』 『ラバーシズル編』を全国でオンエア開始

株式会社マンダム（本社：大阪市、社長執行役員：西村元延）は、男性用化粧品を展開する「ギャツビー」ブランドの全面リニューアルの第一弾としてヘアスタイリング剤「ムービングラバー」シリーズを8月23日（水）から全国で発売します。

この商品の発売に合わせて、広告のイメージキャラクターに木村拓哉さんを起用し、新TV-CM『ティーザー編』（15秒／30秒）を8月12日（土）から、『ムービングシズル編』（15秒／30秒）『ラバーシズル編』（15秒）を9月4日（月）から全国でオンエアします。

■ 木村拓哉さんの起用について

1978年の発売以来、男性用化粧品のブランドとして定着しているギャツビーのリニューアルにあたり、ギャツビーの世界観と一緒に構築していけるパワーのある方を新しいイメージキャラクターに迎え、ともにギャツビーの旬でカッコいい世界観を発信していこうと考えました。

そこで、男女問わず幅広い層からファッションのリーダーとして支持を受け、常に時代の先端で創造力や先進性を発揮している木村拓哉さんの起用が決まりました。

とくに、リニューアルの第一弾となる「ムービングラバー」は、旬なヘアスタイルを演出し、“動きのあるヘアスタイルを自由にアレンジできる”ことを特長としている商品です。木村さんの持つ魅力と、旬なカッコ良さを提案するギャツビーの魅力が互いをインスパイアしあいながら、リニューアルしたギャツビーの世界観を発信していきます。

CMについて

今回制作したTV-CMは、新商品「ムービングラバー」の発売を予告する『ティーザー編』と、デビューを訴求する『ムービングシズル編』『ラバーシズル編』の3タイプです。

『ティーザー編』は、**劇的にリニューアルしたギャツビーブランドの誕生感と、その象徴となる新商品の予告、イメージキャラクターの木村拓哉さんの起用を印象づけるTV-CM**です。商品の具体的な紹介はあえて抑えて、視聴者にギャツビーが今度はどう変わるのかという期待感を抱かせる構成としました。新キャラクターの木村さんが初めて登場するこのTV-CMは、前半はあえて画面に誰も登場せずBGMが流れるだけ。その静けさがかえって見る人の関心を刺激します。一体、このあと誰が登場するのかという気持ちの高まりにつなげ、後半の木村さんの登場するカットのインパクトを高めます。さらに、「ムービングラバーって何？」という木村さんのナレーションが効果的に入り、新商品に対する期待をさらに高めます。

『ムービングシズル編』は、『ティーザー編』と同じ空間に木村さんが登場して続編のような展開になっています。『ティーザー編』では画面の奥にいた木村さんですが、この作品では、視聴者がドキっとするほど画面手前までしなやかな動きで近づいてきて、真正面で髪を意識した動きを見せてくれます。テレビのバラエティ番組やTV-CMでは、コミカルな演技を見せることの多い木村さんですが、今回の作品では音楽に合わせて体を動かしていただくことで木村さん本来のかわこ良さをそのまま表現。**“動きのあるヘアスタイルを自由にアレンジできる”**商品特長を軽やかな体の動きで見せてくれました。

『ラバーシズル編』は、せっかく決まったヘアスタイルなのに、何人もの女性の手が突然現れ、木村さんの髪や顔に触れて乱れさせます。**「好きにやっちゃって」のコピーに、ヘアスタイルを自由自在に操ることができるという商品コンセプトを込め、木村さんの動きや表情、そして軽快な音楽を通して「好きなようにアレンジを楽しんで」という、木村さんのメッセージを発信しています。**

このTV-CMの3作品は、音楽に合わせた木村さんのしなやかな動きや表情を通じて、見ている人に気持ち良く感じてもらうことが大きな狙いです。気持ち良くもっとおしゃれを自由に楽しもうよ、というギャツビーと木村さんからのメッセージを伝える作品に仕上がっています。

ムービングラバーについて

ギャツビーは、1978年の発売以来、常にその時代のスタンダードなおしゃれ心を満たす男性用化粧品ブランドとして、高校生・大学生を中心にたいへん多くの方々にご愛用いただいております。今回6度目の全面リニューアルを実施し、その第一弾として、動きのあるヘアスタイルを思い通りに作れ何度でも作り直せる、軽い使用感のギャツビー「ムービングラバー」6アイテムが誕生します。ムービングラバーは、“手軽にカッコよさ”を求める若者たちのニーズでもある、一度決めたヘアスタイルを、シーンや気分によって何度でも自由にアレンジでき、自分なりのコーディネートを楽しむ“アレンジ”感が楽しめる商品です。

ブランドコンセプトは、「Fun to Groom」。おしゃれやトレンドに敏感でオモシロイことも大好きな、高校生、大学生の男性をターゲットに“旬なカッコ良さ”を提案するアイテムを展開していきます。



上段左から<スパイクエッジ><ワイルドシェイク><ルーズシャッフル>

下段左から<エアライズ><クールウェット><グランジマット>

容量/希望小売価格 80g 840円(税抜 800円) / 15g 262円(税抜 250円)

撮影エピソード

- ◆ 撮影は7月に横浜市内のスタジオで行われました。一日に『ティーザー編』『ムービングシズル編』と『ラバーシズル編』の3本を同時に撮影しました。
- ◆ ヘアスタイリング剤のTV-CMなので、撮影前のヘアメイクの時間は十分にとっていましたが、木村さんのスタジオ入りから撮影開始まではあっという間でした。もともと作りこまない、ラフな髪の流れが決まっている木村さんですが、新商品「ムービングラバー」を実際に使ったスタイリングにより、スムーズなスタンバイが可能になりました。
- ◆ TV-CMの中で、木村さんならではの音楽に合わせた魅力的な動きを表現するのが作品の見どころのひとつです。そのため今回は事前に振り付けを考えず、当日に木村さんと監督が相談をしながら一緒に作る形になりました。木村さんはBGMの音楽に合わせてながら、体の動きについての意見やアイデアをアドリブでいくつも提案、良いショットがたくさん撮れたため、1本を選ぶのを迷うほどでした。その多くのフィルムの中から選ばれたのが今回のCMです。木村さんのアドリブが効いた本編は必見です。

始まりから終わりまで全てがとにかく“カッコいい”

- ◆ 『ラバーシズル編』では、女性の手がいくつも伸びてきて木村さんの髪を乱れさせるシーン。本当に、髪の毛全体を激しく動かすのですが、そのカットを撮ったあとは、木村さんが少し首を振って髪に少し手を触れた程度で、またニュアンスのある動きのあるヘアスタイルにもどっていました。そのまま何もなかったように、涼しい顔で次のカットの演技に入る木村さん。ヘアスタイルには木村さん流のこだわりがあるように思われますが、かといって作り込んだりキメ過ぎたりしない、自然体でいてカッコいい普段の様子が伺われました。
- ◆ 何をやってもカッコよく見える木村さん。とくに、柔らかに流れていつもきまっているヘアスタイルは、木村さんのファッションに対するポリシーが表現される部分のひとつです。そのヘアスタイルや得意のダンス、演技がすべて揃ったこの3編には、木村さんの魅力がギュッと凝縮されています。おしゃれをもっと自由に楽しみたい、男性の心を刺激する作品に仕上がりました。